

授業の導入時に、アンケート機能で学級の傾向を見える化し、学習意欲を高める

<期待される効果>

【児童・生徒】○事前にアンケート調査を行うことで授業に対する関心を高めることができる。

【教師】○効率的にアンケートを行うことで、考えたり話し合ったりする時間をより多く確保できる。

<学習場面>

調査活動（個別学習）



<機能・ツール>

【調査】

M365: Forms

Google: フォーム

ロイロ: アンケートカード

ミライシード: ムーブノート
(集計)

<モデル事例>

(学習支援クラウド活用の概要)

①アンケートを前日までに児童・生徒のタブレットに送信し、当日までにアンケートに回答してもらう。

②自動的にグラフ化されるので、それを資料として児童・生徒に提示する。

③グラフを基に、学習問題を解決していく。

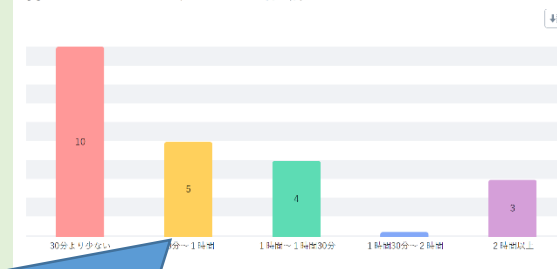
<ポイント>

○一人一人がどのような回答をしたかが、記録として残るため、事後の変容も見取ることができる。

<注意点>

○回答後に友達の考えを見て、回答を変える児童・生徒がいることに注意する必要がある。

01 おうちでタブレットやパソコン、スマートフォンを使う時間はどのくらいですか？



事前にアンケートを実施。それぞれの端末の利用時間についてグラフ化した。

質問	回答
1. タブレットは授業でよく使えますか？	よく使えます
2. タブレットは授業であまり使えませんか？	あまり使えません
3. タブレットは授業で使いたいですか？	使いたいです
4. タブレットは授業で使いたくないですか？	使いたくないです
5. タブレットは授業で使いたくありませんか？	使いたくありません
6. タブレットは授業で使いたくないです	使いたくないです
7. タブレットは授業で使いたくないです	使いたくないです
8. タブレットは授業で使いたくないです	使いたくないです
9. タブレットは授業で使いたくないです	使いたくないです
10. タブレットは授業で使いたくないです	使いたくないです

事前アンケートの回答状況を踏まえながら事後の指導を行うことができる。

<ハッシュタグ>

#初級 #アンケート機能 #個別学習 #可視化 #事前学習 #学びに向かう力、人間性等 #評価 #事後学習